

I 事業期間

2021年4月1日 ~ 2022年3月31日

II 事業の成果

今年度も昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症に翻弄された年度になり、訪日観光客の激減、集客をともなう活動の自粛により、高校生との通訳ボランティア活動、絵本を仲立ちとする多文化共生教育活動、研修会などを実施することができなかった。

池田市教育委員会からの3年目の委託事業である池田市在日外国人日本語指導支援事業もコロナ禍で、予定されていた外国人家族が入国できず、活動内容の変更をせざるを得なかった。昨年度より予算も増額され、教育委員会、関係する学校からの信頼を構築しながら、幼稚園、小・中学校の日本語指導の必要な園児・児童・生徒の教育支援、保護者支援として通訳派遣をおこなっている。

ボランティアによる外国につながる子どもの居場所づくりと学習支援教室「サタデークラス」活動を、オンラインや対面での支援体制で継続して実施した。支援の結果、高校受験生は希望校に合格できた。

教育相談業務に関しては、大阪府立高校の教員や教育サポーターを中心に、大阪府内の小・中学校、教育委員会、国際交流協会、大学研究者からの相談・問い合わせを通じて、多文化共生関係の団体との信頼関係を広げている。

2年ぶりに『OKoTaC 通信』44号（10周年記念兼最終号）を発行したが、紙媒体によるオコタック通信は今号をもって終了する。今後は、HP や Facebook 等の SNS による情報発信を行う。

例年のMS&AD ゆにぞんスマイルクラブやオコタックの活動を応援してくださる個人のみなさまからも寄付をいただき、オコタックの活動を実施するための運営経費に活用する。

III 事業の実施状況

I 特定非営利活動に関わる事業

(1) (事業名) 池田市在日外国人日本語指導支援事業（池田市教育委員会委託事業）

(内 容) 池田市立小学校3校に日本語専門講師と大阪大学で日本語専攻している学生のアシスタントを派遣して、日本語指導を行った。同時に、児童の母語ができるサポーターを学校に派遣。池田市立さくら幼稚園に母語サポーターを派遣。入学・入園、編入手続き、保護者懇談などで通訳派遣。池田市の学校、幼稚園のお便り文書・説明会等の資料の翻訳（英語、インドネシア語）や新たにベトナム語の受け入れ資料を作成した。

(実施期間) 2021年4月 ~ 2022年3月

(収 入) 4,000,000円

(支 出) 4,000,000円

(2) (事業名) サタデークラスの運営

(内 容) 大阪市内外の外国にルーツのある子どもたちに居場所と学習支援の場を提供した。コロナ禍で緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置発出を受け、年間 3/4がオンラインのみ、1/4がオンラインと教室の対面併用となった。結果、事前に子どもとボランティアが教材共有する形が定着した。後半、オンラインには参加しない子どもも出てきた。ボランティア体験説明会も、数回はオンラインで実施した。クリスマス会は対面実施し、津軽三味線の演奏会と体験で子どもたちは楽しんだ。日本語の教え方・大阪の外国ルーツの子どもの現状について、ボランティアスキルアップ講座を実施した。HP、Facebook 等の SNS、パンフレットで情報発信を行い、今後更新回数・寄付者増の検討が必要である。

(実施期間) 2021年4月~2022年3月 毎週土曜日の午後

(オンライン支援は32回、オンラインと対面併用支援は12回)

(事業の対象者) 大阪市内外在住の外国にルーツのある6歳から18歳までの子どもたち

(収 入) 165,271円（寄付、こども参加費一人年間2,000円、説明会参加費）

(支出) 116,651円

(3) (事業名) 講師・通訳紹介事業および翻訳事業

(内容) 研修講座の講師、通訳、非常勤講師など、当 NPO が推薦する人材を、自治体、国際交流協会、小・中・高校等に紹介した。大阪府教育委員会からの委託で、夜間中学の案内・チラシを 12 言語で翻訳をした。

(事業の対象者) 大阪府教育委員会、大阪府内市町村教育委員会、各地国際交流協会、関西圏の小・中・高校、(株)Kサポート 等

(収入) 447,373円

(支出) 354,600円

(4) (事業名) ヒューライツ大阪との共催事業 外国にルーツを持つ子どもたちの教育課題を考える研修会

(内容) オンラインセミナー「ネパール出身の高校生の教育と進路をめぐって」

(実施日) 7月24日(土) 10:00~12:00 Zoom オンライン

(講師) 田中雅子さん(上智大学総合グローバル学部教員、社会福祉士)

岸本裕美さん(大阪府立福井高等学校教員)

村上自子(NPO 法人おおさかこども多文化センター副理事長)

橋本義範(NPO 法人おおさかこども多文化センター事務局長)

(収入) 0円

(支出) 0円

(5) (事業名) 文献・資料の収集と公開、及びリソースセンターとしての環境整備と教育相談

(内容) 外国にルーツをもつ子どもたちの教育支援・多文化社会の実現に役に立つ資料・教材や、多言語の絵本を含む文献を収集・整理して、貸し出している。

大阪府内の教育委員会、学校、行政機関、地域の支援者、外国人保護者、大学研究者などから外国にルーツをもつ子どもの教育相談に対応。(相談件数 297件)

(2016 年度より大阪府人権協会の相談登録メンバー)

(収入) 0円

(支出) 0円

(6) (事業名) 「子どもの夢応援ネットワーク」事業 大阪市教育委員会生涯学習部共催

(内容) 【多文化共生のまちづくり ~地域でくらす生活者として外国につながる中高生・若者が抱える課題、解決策を考えよう~】

外国につながる中高生・若者が置かれている状況について考える講座を実施。進学・就職など中高生・若者が抱える課題や必要な支援について、支援者、当事者からそれぞれの立場で感じてきたことを伝えた。講演の内容は大阪市教育委員会 HP に掲載した。

(講師) 子どもの夢応援ネットワークメンバー及び外国につながる子どもの支援者

(場所) 大阪市立中央図書館 5階大会議室

(日時) 10月28日(木) 14:00~16:00

(収入) 0円

(支出) 0円

(7) (事業名) 大阪大学未来共創センタープログラム協働事業

(内容) 支え合う社会、共生社会を創造していくための新たな共創の仕組みとして設立された大阪大学人間科学研究科未来共創センターのプロジェクトと協働で『外国人家族のための高校進学説明会』を実施した。

(日時) 3月27日(日) 13:30~16:00

(場所) 大阪大学豊中キャンパス 理学部 南部陽一郎セミナーハウス

(収入) 36,300円

(支 出) 27,550円

(8) (事業名) 企業・関連団体との連携と NPO「おおさかこども多文化センター」としての実績作り

(内 容) (財)H2O サンププロジェクトを通じて、オコタックの広報、寄付金の配分をいただいた。

(収 入) 152,886円

(支 出) 0円

(9) (事業名) 情報発信

(内 容) ホームページや、Facebookなど SNS の活用による情報発信のみならず、関係者のゆるやかなネットワーク構築に繋がっている。2年ぶりに『OKoTaC 通信』44号(10周年記念兼最終号)を発行、これまで活動を支えてくださった方々からのメッセージ等も交え、オコタック10年のあゆみを振り返った。

(収 入) 0円

(支 出) 47,520円

2 その他の事業

2020年度は実施なし

IV 会員総会の開催状況

第11回通常総会

(日 時) 5月29(土) 10:10~10:40

(場 所) ヒューライツ大阪 セミナー室

(社員総数) 64名

(出席者数) 47名 (うち委任状出席者数 36名)

(内 容) 2020年度事業報告、決算報告、監査報告等
新たな監査の選任、2021年度事業計画、予算等
以上のすべての案件が原案通り可決された。

V 理事会その他の役員会の開催

理事会及び臨時理事会 開催回数 4回: 5月25日、9月2日、10月6日、12月2日